

子育て楽しいさいたま市 / 親子でいっしょにでかけよう!

市内には親子で過ごせる施設がたくさんあります。
安心して子育てするためにぜひ活用してほしい施設を紹介します。



子育て情報局員の
クチコミ!

加藤さん

子どもは楽しく、大人は安心して過ごせるうれしい憩いの場です。「冒険はらっぱ」では、服や靴を貸してもらえるので、自分の服が汚れずに泥遊びができます。



所在地:浦和区上木崎4-4-10 ☎829・7043 📠832・0127 交通:与野駅東口から徒歩約7分

さいたま市子ども家庭
総合センター
あいぱれっと

気軽に楽しめる遊び・交流の場や
子どもや家庭について相談できる窓口など、
子ども・家庭・地域の
子育て機能を支援する、
さいたま市らしさを活かした施設です。



ぱれっとひろば

未就学児とその保護者が対象です。おもちゃや絵本などがあり、子どもが自由に遊べます。保護者は、遊ぶ子どもを見守りながら、くつろいだり、おしゃべりしたりして過ごすことができる場です。

利用時間:9時~20時

※12時~13時は消毒・清掃のため閉館

休館日:水曜日(祝・休日の場合はその翌日)、
年末年始



冒険はらっぱ

子どもの「やってみたい」気持ちをかなえる屋外の遊び場です。「プレイワーカー」というスタッフが子どもたちと遊び場を作っていきます。川づくりやままごと、泥んこ、穴掘りなどさまざまな遊び方ができます。

利用時間:10時~17時(4~9月)、10時~
16時(10~3月)

休園日:水曜日(祝・休日の場合はその翌日)・
第2金曜日・土曜日、年末年始



絵本の読み聞かせや 遊びの教室も!

紙芝居や絵本の読み聞かせ、運動会や体操などのイベントを開催しています。保護者の方向けには、子育ての際のアンガーマネジメントや幼児食の作り方などの講座を実施しています。イベントの詳細は、あいぱれっとのホームページでご覧になれます。

西区
所在地 西区三橋6-382-1 2階
☎625・1300
閉室日 第1・第3木曜日

北区
所在地 北区宮原町3-432-2 岸ビル201
☎662・0022
閉室日 第2・第4水曜日

大宮区
所在地 大宮区桜木町1-185-2
のびのびプラザ大宮3階
☎649・3030
閉室日 第1・第3火曜日

見沼区
所在地 見沼区大和田町1-1387-1
☎747・4531
閉室日 第2・第4木曜日

中央区
所在地 中央区本町東3-5-23
与野本町小学校複合施設
いーよの2階
☎840・1788
閉室日 第2・第4火曜日

桜区
所在地 桜区栄和6-9-4
☎859・3031
閉室日 第1・第3火曜日

浦和区
所在地 浦和区高砂1-2-1-309号
エイバックスタワー浦和・
オフィス東館3F
☎814・0481
閉室日 第2・第4月曜日

南区
所在地 南区別所7-20-1
サウスピア1階
☎844・7223
閉室日 第2・第4月曜日

緑区
所在地 緑区東浦和7-20-4
☎874・7388
閉室日 第2・第4水曜日

岩槻区
所在地 岩槻区本町3-1-1
WATSU西館4階
☎790・0020
閉室日 第2火曜日・
WATSU西館休館日

※第5日曜日、祝・休日、年末年始は各センター共通の閉室日です。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約制による人数制限を実施しています。利用方法などの詳細は、各センターにお問い合わせください。

各区の 単独型子育て 支援センター

親子同士のふれあいの場として、子育て中の方との出会いの場として3歳未満の子どもとその保護者などが利用できる施設です。子育て情報の提供や子育て相談も行っています。



子育て情報局員の
クチコミ!

貞弘さん

わらべうたや絵本の読み聞かせ、ベビーサイン教室などたくさんのイベントがあり、遊びと学びのバランスがちょうどいいのが魅力です。駅近のところが多く、お買い物ついでに遊びや授乳目的で寄ったりしたことも。

みんなの子育てお役立ち情報

各冊子は、市ホームページで電子データをご覧いただくことができます。また、単独型子育て支援センターや各区支援課などで配布しています。



祖父母手帳

わが家の、地域の、「孫育て」を応援する冊子です。この冊子を活用した「孫育て講座」も開催しています。



父子手帖

パートナーの妊娠を知ってうれしくけれど、不安や戸惑いも…そんなお父さん向けの冊子です。



子育てマップ

各区ごとの保育園や子育て支援センターなどのお出掛け先が一目で分かる地図です。皆さんのお出掛けの参考にしてください。



8年連続0～14歳の転入超過数^{*}全国1位!

さいたままで子どもを育てたい

本市は暮らしに便利なまちというイメージが強く、2022年度の市民意識調査(在住者調査)では、本市のイメージとして「買い物など生活に便利なおうち」「居住・生活環境のよさ」「交通の利便性が高いまち」など暮らしの利便性に関する項目が上位に挙がりました。また、本市を「住みやすい」とした回答は87.2%、「住み続けたい」とした回答は87.1%と、ともに調査開始以降最高値となりました。

また、2022年の0～14歳の転入超過数は1,520人と、2015年から8年連続で全国1位となっており、子育て世代を中心に、本市が選ばれ、次代を担う子どもたちが多く転入していることが数字でも示されています。これからも子育て世代が本市に魅力を感じられるよう、住みたいまち、住み続けたいまちを目指し、子育てや教育環境の充実に向けていきます。



転入超過数(0～14歳)

順位	市町村	超過人数
1	さいたま市	1,520
2	町田市(東京都)	948
3	つくば市(茨城県)	766
4	流山市(千葉県)	758
5	印西市(千葉県)	713

総務省「住民基本台帳人口移動報告 2022年(令和4年)結果」より

^{*}転入超過数=転入者数から転出者数を差し引いた数

子育て中の転入者向けイベント 「ウェルカムさいたま」を開催しています

「近所にお友達がほしい」、「子どもと遊びに行くところが分からない」…。
そんな引っ越して間もない方たち同士で、楽しいひとときを過ごしませんか。



対象

本市に転入して1年以内の、
3歳未満の子どもとその保護者

開催月

▶5月頃 ▶10月頃

定員

15組～20組程度(各子育て支援センターによって異なります)

会場

各区単独型子育て支援センター

※見沼・浦和区では、「ウェルカムさいたま」の代わりとなる
同様のイベントを開催しています。

開催日や申込方法など詳しくは、市ホームページでご覧になれます。



子育て中やこれから子育てをされる方へ さいたま子育てWEBを活用しよう

子育てに関する市内のさまざまな情報を発信する市の公式子育てポータルサイトです。
ぜひご利用ください。

市内のイベントや サークル情報など リアルな子育ての声が満載!

子育て関連施設からのイベント情報がリアルタイムで更新されるほか、「さいたま子育て情報局(ブログ)」では、実際に市内で子育てをしたボランティア記者(さいたま子育て情報局員)が、行政側からの視点ではなく子育て中の親の視点で、市内の気になるスポットに取材に行き、リアルな声をお届けします。

さいたま子育てWEB



子育てに関する制度や サービス、施設を 年代別にまとめてチェック!

子どもが生まれるまで、生まれてから、幼稚園や保育園、小・中学生になってからの子どもに関する情報を一覧できます。また、「保育施設・遊び場を探す」から近くの遊び場、保育・教育施設の概要を検索することもできます。

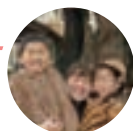
メール相談窓口も!

子育てに関する相談事、分からないことを相談できる窓口があります。「電話や対面だと相談できる時間が合わない」「電話では相談しづらい」という方は、サイト内の相談入力フォームからメールでの子育て相談ができます。



子育て情報局員の
クチコミ!
入江さん

私のアイデンティティである「ワーキングマザー」の目線で、休日の限られた時間の中で、アクティビティやイベントを効率的に楽しめるように情報を発信しています。情報局員の活動を通じてワクワク探しが得意になりました。



子育て情報局員の
クチコミ!
古田さん

子育て中の「ママ目線」で見学や体験し、取材することを心掛けています。子どもたちが体験・取材できるときは、その表情や感想を記事で大切に伝えようとしています。子育てはあっという間。情報局の記事をお出掛けの際の参考にしていただけたら嬉しいです。

WEBと一緒にチェック! 子育て応援ブック

妊娠、出産に関する情報、相談窓口、子どもと一緒に出かけられる場所などを紹介しています。



子育て応援ダイヤル ☎ 829・1943

「子育てのあれこれ、どこに聞いたらいいの?」など必要な情報をお調べしてお伝えします。必要に応じて専門の機関を紹介します。
利用時間:9時~12時、13時~17時
(土・日曜日、祝・休日、年末年始を除く)



今月の表紙

交流しながら
地域で
子育てしよう

